

2019年度（2019.5.1～2020.4.30）の取り組み報告

組織名／団体・地域（ 岐阜県社保協 ） 記入者（ 河村 彰英 ）

この一年間の取り組みの特徴について

- ・自治体キャラバン中に、恵那市社保協結成総会を開催。6地域社保協が要望書と回答に基づき自治体懇談会を開催した。
- ・初めて懇談会の事前学習会を本巣市で開催。
- ・21市統一要請書に対して20市が事前文書回答。郡上市より初文書回答があり残るは大垣市の回答のみ。
- ・公立・公的病院の再編統合名簿に県内9病院があり、東濃5市で地域医療を守る連絡会が結成され、各市で公立・公的病院の存続や拡充、守る会が発足し、学習会・市民アンケート活動・市長病院長（事務長）懇談・県懇談を開催した。
- ・地域医療、憲法と社会保障、国民健康保険、税と社会保障、地域社保協運動の5テーマを中心に31回の学習会を開催し、延べ464名が参加した。
- ・コロナ禍により高山市自治体問題研究会と岐阜県母親大会での学習会が中止。
- ・コロナ禍で困窮した外国人労働者と家族への食糧・生活用品支援

学習会・共同集会・シンポジウム等の取り組みの特徴⇒1万ヵ所学習会集約は別紙報告書へ

- ・地域医療とは何か？公立・公的病院の赤字はどこから来るのか？少子化の進行への抜本的な対策計画を示さずに、削減するのはなぜか？など、公立・公的病院を守るために必要な取り組みは？が柱。
- ・自治体キャラバン21市懇談会に向けた「住民事前学習会」では、県内情勢と各市の課題に対して、住民が要望したい中身を生活の場から引き出す内容。
- ・自民党改憲草案にある改憲の柱は、全世代型社会保障改革でさらに既成事実として進められる。
- ・地方議員の社会保障と運動にかかわる学習の必要性。

署名・宣伝行動、相談活動等の取り組みの特徴

- ・「公立・公的病院」署名は、新婦人や東濃地域社保協が中心となり3800筆を短期間に集めたこと。
- ・例年実施していた「街頭署名宣伝行動」がコロナ禍で実施できず。
- ・相談活動は、地域社保協単位で対応しており「地域での相談窓口」として地域社保協が位置づいてきた。また、議員が積極的に社会保障学習会の場に参加。

自治体要請(キャラバン)・地方議会請願、自治体アンケート等の取り組み状況について

- ・懇談会を実施できていない町村からのアンケート回答が低迷7町村/21町村中が未回答。
- ・「公立公的病院」に関わる議会請願は対象病院のある自治体で取り組まれた。
- ・アンケートや要請書提案や討議について県幹事会や地域社保協からの要望が少なく、起案・集計資料・学習会講師が事務局1名に集中しており後継者育成の観点からも体制強化の課題が大きい。
- ・医療・介護に関わる「請願」「要望」「懇談」に対して民医連のイニシアチブが見られない。（施策の充実や改善への声が民医連から出ない）

議員要請行動について(国会議員、地方議員等)

その他	
署名集約(取り組んだ署名を記入ください)	集約数(筆数)
① 「国の責任で社会保障の拡充を求める請願署名(25条署名)」	2068
② 「介護改善署名」	2845
③ 「後期高齢一部負担金2割化反対署名」	143
④ 「年金改善署名」	
⑤ 「生活保護改善関連署名」	
⑥ 「保育改善署名」	
⑦ 「424共同・地域医療署名」	3780
⑧ 「消費税関連署名(増税反対・5%減税)署名」	757
⑨ 「憲法改悪反対署名」	4186
⑩ その他()	
⑪	
2019年度内に結成した地域社保協	
結成年月日(10月 6日) 名称(恵那市社会保障推進協議会)	
結成年月日() 名称()	
結成年月日() 名称()	
結成予定の地域社保協	
結成予定日(2020年12月) 名称(中津川市社会保障推進協議会)	
結成予定日(2020年12月) 名称(羽島市・群社会保障推進協議会)	
結成予定日() 名称()	

※締め切り 8月17日(月)とします。

※議案書作成、大会資料にも活用しますので締め切り厳守でお願いします。

※代表アドレス・k25@shahokyo.jp へ送信ください。